

市民アーカイブ多摩

緑蔭トーク

参加費：300円

定員：20人

(要申込み・先着順)

第7期

会場：市民アーカイブ多摩

玉川上水駅南口（玉川上水側）徒歩8分

※裏面に地図

立川市幸町 5-96-7 tel・fax:042-536-5535

「市民アーカイブ多摩」で緑蔭トークを開催するのは、春から秋にかけての半年間。美しい樹林地に囲まれた当館では、新緑から紅葉まで、季節の移り変わりとともに風景が様変わりします。

7年目を迎える緑蔭トーク、今年も自然同様、多彩な美しさと経験を放つ4人の方に、お話しいたします。報告の後は参加者の方からの質問や意見交換、活動の交流など、話し手と聞き手の距離が近く、お互いの人柄も身近に感じることができます。

どうぞお気軽に、緑地と人と資料と活動に出会いにいらしてください。ご参加お待ちしております。

【主催・申込み】

ネットワーク・市民アーカイブ

Tel: 042-540-1663

E-mail: simin-siryu@nifty.com

<http://www.c-archive.jp/>

◇第1回 4月24日(土) 16:15～

「沖縄は大変ですね」と 言って欲しくない3つの理由

平良愛香さん(日本キリスト教団川和教会牧師)



1968年沖縄生まれ。農村伝道神学校教師。立教大学・桜美林大学非常勤講師。沖縄の基地問題や、LGBT 性的マイノリティーの問題を中心に活動している。著書に『あなたが気づかないだけで神様もゲイもいつもあなたのそばにいる』(学研、2017年)。

◇第2回 6月26日(土) 16:15～

国立国会図書館調査及び立法考査局 —蔵書をもとにした調査と分析—

ひとし
等 雄一郎さん(元国立国会図書館・専門調査員)



国会図書館の役割の1つ、「国政課題に関する調査研究」に調査員として従事。占領期資料担当者として当時の米軍関係資料の収集にも関わる。生まれ育った熊本県荒尾市にあった旧東京第二陸軍造兵廠(二造)の製造所、現在居住する板橋区にあった二造の本拠地は、ともに戦後米軍に接収された。これまでの仕事と現実の暮らしの場との因縁に「神の見えざる手」を感じる。

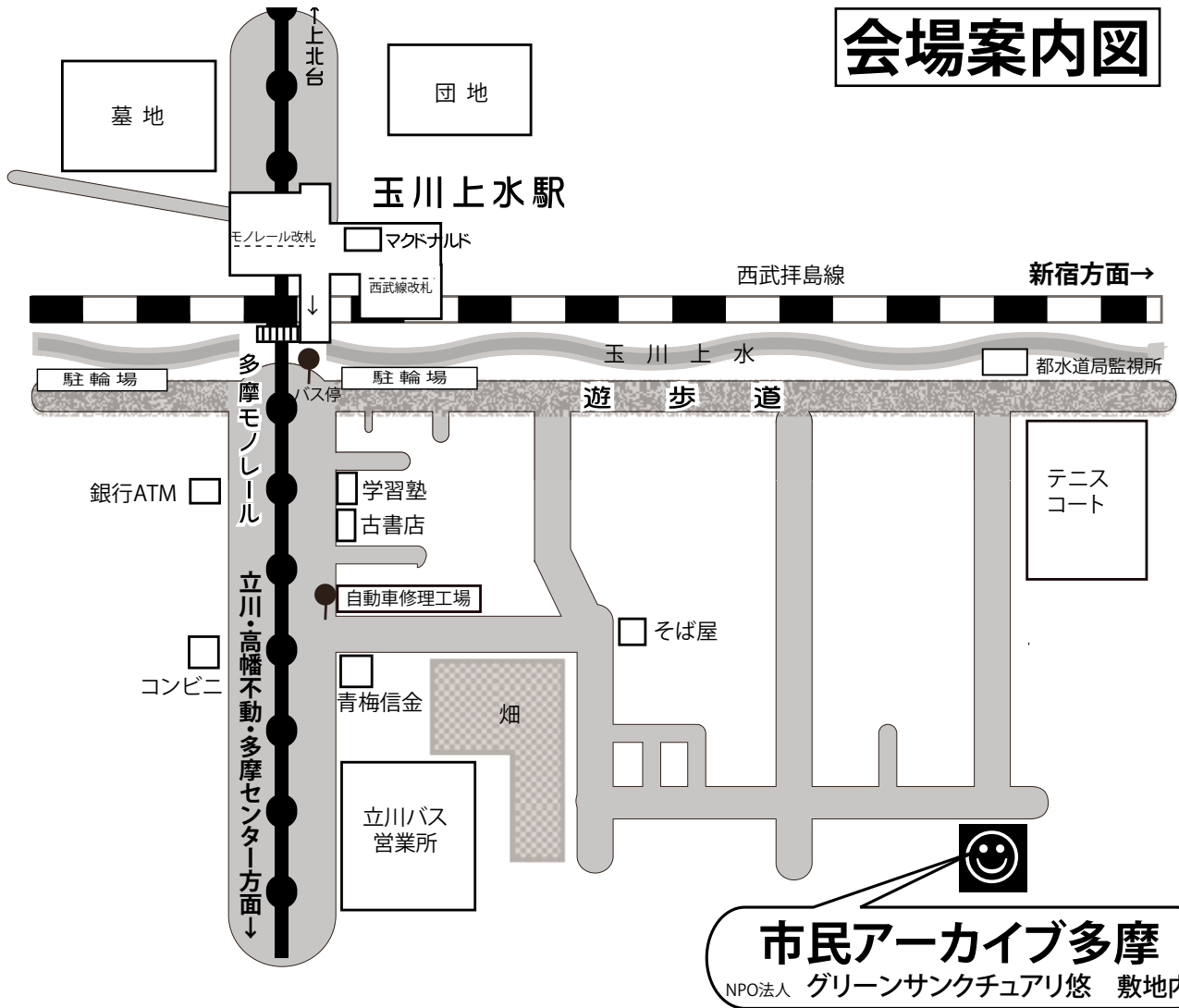
◇第3回 7月24日(土) 16:15～

ダメ元はダメじゃない?! —おばちゃん達の映画づくり大作戦
羽村幸子さん(映画「みんなの憲法」制作者)

◇第4回 9月25日(土) 16:15～

橋本義夫とふだん記 —探求と記録の生涯
鈴木清隆(ネットワーク・市民アーカイブ)

会場案内図



「市民アーカイブ多摩」利用のご案内

- ・開館日時：毎週水曜日、第2・4土曜日 13:00～16:00（8月中旬、年末年始の休みあり）
- ・アクセス：多摩モノレール、西武線「玉川上水駅」南口 徒歩8分
- ・住所：立川市幸町5-96-7 ・電話& fax：042-536-5535（電話は開館中のみ）
- ・入館カンパ：100円～
- ・見られる資料：2002年以降の市民活動団体や個人が発行している通信や会報など約1700タイトルほか。

【会員募集中】正会員 1口 6000円（30歳以下 4000円）

賛助会員 1口 3000円（30歳以下 2000円）

ご寄付も大歓迎！

（郵便振替口座：00120-9-729226 口座名：市民アーカイブ）

緑蔭トーク開催の日も13:00～16:00まで開館しています。

緑蔭トークのみご参加の方の来館は16:00以降のご来館をお願いします。